

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年 1月30日

事業所名：児童通所支援事業所 ひまわり

保護者等数（児童数） 16名/18名中

回収数 89 %

区分	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	6		活動スペースが狭い場合は屋外の活動に変更するなどして子どもの活動等のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0	4		十分な人数の職員を配置するよう努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	0	5		段差などがある場合は職員が補助をするようにしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	1	0	0		長期休暇に際する利用調整や子どもとの会話の中でニーズを汲み取り計画を作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	0		毎週の活動内容が変化するようにプログラムを編成しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	0	12		現時点で該当の機会はないため今後計画していく予定です。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0		利用予定調整表にて活動内容、利用者負担金の説明を配布しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1	0	0		送り迎えや連絡帳の記入等で情報共有をし共通理解を得られるよう支援していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	5	0	1		送り迎えのタイミングなどで保護者と職員間で情報交換し助言等の支援が行っておりますが今後もそのような機会を設けていきたいと考えております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	3	6	コロナ禍の為何とも言えない	感染予防対策を徹底した上で保護者様同士の連携の機会を設けていきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	5		苦情については、日々の連絡により、状況については、適切に把握・確認し、対応させていただいております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0	0		連絡帳記入・送り迎え時等で情報共有ができるよう配慮しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	3	0	3	子どもが話せないため、もう少し更新の機会を増やしてほしい	個別LINEでの連絡に留まらず、当法人ホームページを積極的に活用し、情報発信に努めてまいります。
	14 個人情報に十分注意しているか	13	1	0	2		個人情報記載の書類は注意し保管、不要な場合はシュレッダーをして処分するようにしています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1	0	10		マニュアルを周知する機会を今後設けていけるよう計画していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	0	12		今後訓練の機会を増やしていく予定です。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	3	0	0	子どもからの反応を知ることが出来ないためわからない	日々のコミュニケーションの中で楽しいと感じられるような支援を職員一同心掛けていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	15	1	0	0		利用者様、保護者様に満足していただけるサービスを今後も提供していきます。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。